

No.01

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	自動車整理場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内4か所の自動車整理場の維持管理を行う。 ・本町自動車整理場20台、大宮公園自動車整理場43台 ・若竹自動車整理場69台、猿海道自動車整理場33台				
SDGs (持続可能な開発目標)			9	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
16,090 千円	16,297 千円	+207 千円	16,297 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	駐車可能台数 (駐車マス数) : 165台	対象1台あたり	98,769 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申出を受け、施設修繕料を見直して一部増額した。				

No.02

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	都市計画支援システム事業	事業区分	その他事業
事業概要	来庁者が都市計画情報を検索したり、都市計画基本図を購入するための窓口タッチパネルや、都市計画、公園緑地業務支援に係る地理情報システム(GIS)の保守・管理を行う。定期的に地番図データや都市計画情報を更新・設定する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,941 千円	2,941 千円	0 千円	2,941 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	都市計画基本図購入者 : 5,200人	対象1人あたり	565 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.03

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	都市計画基礎調査事業	事業区分	臨時事業
事業概要	土地利用計画や用途地域見直し等の基礎資料とするため、定期的に都市における現況や将来の見通しについて調査する。 令和5年度は、土地利用現況の調査を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
5,221 千円	5,221 千円	0 千円	5,221 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380,634人	対象1人あたり	13 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.04

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	都市計画マスタープラン・立地適正化計画改定事業	事業区分	臨時事業	
事業概要	一宮市都市計画マスタープランの部分改定並びに関連計画である一宮市立地適正化計画の中間見直し及び防災指針の追加を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)					11	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
9,000 千円	9,000 千円	0 千円		9,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380, 634人			対象1人あたり	23 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.05

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	まちなかウォーカブル推進事業	事業区分	臨時事業	
事業概要	まちづくりの中核を担う中心市街地である一宮駅周辺において、官と民の多様な連携・共鳴により、居心地が良く歩きたくなるまちなかを形成し、都市のにぎわい創出を図る。 令和5年度は、駅周辺の空間再編に関する計画策定に着手する。					
SDGs (持続可能な開発目標)					11	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
56,458 千円	32,445 千円	△24,013 千円		32,445 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380, 634人			対象1人あたり	85 円
査定結果の理由等	【令和4年度3月補正予算に一部組み替えて計上】 事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和4年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。					

No.06

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	観音寺駅駅前広場整備事業	事業区分	投資的事業	
事業概要	愛知県が進める名鉄尾西線荏安賀駅付近鉄道高架事業において、観音寺駅の駅舎・ホームの建替えに伴い、観音寺駅北側に駐輪場など駅前広場の整備を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)	3			9	11	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
56,000 千円	56,000 千円	0 千円		56,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380, 634人			対象1人あたり	147 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.07

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	一宮駅東ロータリー混雑緩和事業	事業区分	臨時事業
事業概要	一宮駅東ロータリーの混雑を緩和するため、交通誘導員の配置を行い、停車車両に注意喚起を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		9	11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
566 千円	0 千円	△566 千円	0 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	ロータリー通行利用車両数 (17-20時、年間) : 16,500,000台		対象1台あたり	0 円
査定結果の理由等	【実施見送り】 交通誘導員の配置について、他の事業に比べ、効果、優先度が低いと判断し、計上を見送った。				

No.08

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	名岐道路整備促進事業	事業区分	臨時事業
事業概要	名岐道路は、国道22号と並行し一宮市と岐阜市を結ぶ高規格道路であり、一宮市をはじめ3市2町で構成された名岐道路整備促進期成同盟会において、国、県に対して優先整備区間等の早期事業化に向けた要望活動を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		9	11 13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
544 千円	613 千円	+69 千円	613 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380,634人		対象1人あたり	1.61 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申出を受け、普通旅費を見直して一部増額した。				

No.09

部課室	まちづくり部都市計画課	事業名	スマートインターチェンジ設置検討事業	事業区分	臨時事業
事業概要	名神高速道路へのアクセス性向上や一宮インターチェンジ付近の渋滞対策等のため、スマートインターチェンジの設置に向けた検討を岩倉市と行う。 令和5年度は、尾張一宮パーキングエリアをスマートインターチェンジの優先検討箇所として、スマートインターチェンジ及び周辺施設の詳細検討などを行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		9	11 13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
9,719 千円	10,064 千円	+345 千円	10,064 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380,634人		対象1人あたり	26 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、担当課からの申出を受け、名神高速道路スマートインターチェンジ設置事業負担金を見直して一部増額した。				

No.10

部課室	まちづくり部区画整理課	事業名	まちづくり調査検討事業	事業区分	臨時事業
事業概要	一宮インターチェンジ東周辺地区において、産業施設や地域の活性化に資する観光交流施設の立地誘導を図るため、まちづくりに必要な基本構想の作成及び実現方策の検討を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)			8	9	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
37,000 千円	37,000 千円	0 千円	37,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380, 634人		対象1人あたり	97 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.11

部課室	まちづくり部区画整理課	事業名	外崎地内橋梁整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	外崎土地区画整理事業の施行地区内において、交通の円滑な流れと安全な歩行者動線を確保するため、一級河川縁葉川により分断されている主要な区画道路を結ぶ橋梁を整備する。 令和5年度は、橋梁上部工の工事を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
70,680 千円	70,673 千円	△7 千円	70,673 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	外崎施行地区内想定人口 : 2, 100人		対象1人あたり	33, 653 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、設計単価特別調査委託料を見直して一部減額した。				

No.12

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	都市公園維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	都市公園等における除草・清掃、植物管理、施設の保守点検・修繕等を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			6	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
528,068 千円	519,000 千円	△9,068 千円	519,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	管理面積 (大野極楽寺公園除く) : 1, 312, 600㎡		対象1㎡あたり	395 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、公園管理委託料を見直して一部減額した。				

No.13

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	街路緑化管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	街路樹の剪定や植樹帯の除草・清掃等の維持管理を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)	11				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
171,741 千円	170,974 千円	△767 千円	170,974 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	管理延長 : 59Km	対象1Kmあたり	2,890,027 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、街路緑化管理委託料を見直して一部減額した。				

No.14

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	美しい並木道再生事業	事業区分	その他事業
事業概要	大径化した街路樹による歩道の根上りを解消するとともに、安全な歩行空間を確保するため、街路樹の更新を行い美しい並木道に再生する。 令和5年度工事箇所 : 市道0170号線 (五城森上線) 【一宮市玉野地内】				
SDGs (持続可能な開発目標)	7 11				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
22,000 千円	22,000 千円	0 千円	22,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	朝日連区R4. 10. 1現在人口 : 12,308人	対象1人あたり	1,787 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.15

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	大野極楽寺公園ほか2公園指定管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	大野極楽寺公園・光明寺公園・木曾川沿川緑地の一部の管理運営において、指定管理者制度により民間事業者の能力等を活用し、効率的な維持管理・運営等を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)	4 6 8 11 17				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
139,132 千円	139,132 千円	0 千円	139,132 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	管理面積 : 738,000㎡	対象1㎡あたり	188 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.16

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	都市公園防犯カメラ維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民が安心して公園を利用できるよう防犯対策の一環として、令和元年度に市内23の都市公園等に設置した28台の防犯カメラに対し、不審者の公園内侵入防止と犯罪阻止の目的を果たすため適切な保守・管理を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,023 千円	1,023 千円	0 千円	1,023 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	対象連区 R4.10.1現在人口 : 308,198人	対象1人あたり	3.32 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.17

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	大野極楽寺公園園路修繕事業	事業区分	臨時事業
事業概要	老朽化した大野極楽寺公園内の園路舗装を修繕する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
7,200 千円	7,200 千円	0 千円	7,200 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	大野極楽寺公園施設利用件数 : 5,938件	対象1件あたり	1,212 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.18

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	ツインアーチ138維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	ツインアーチ138の管理運営において、指定管理者制度により民間事業者の能力等を活用し、効率的な維持管理・運営等を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				8 11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
18,781 千円	18,781 千円	0 千円	18,781 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	ツインアーチ138入館者数 : 101,594人	対象1人あたり	184 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.19

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	国営木曾三川公園三派川地区センターイベント負担事業			事業区分	その他事業
事業概要	国営木曾三川公園三派川地区センターイベント実行委員会が138タワーパークで四季折々のイベントを実施する費用を負担する。						
SDGs (持続可能な開発目標)				8	11	17	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額			
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)		
10,900 千円	10,900 千円	0 千円		10,900 千円	0 千円		
KPI	受益者など (見込)	年間イベント参加者数 : 757,363人			対象1人あたり	14 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。						

No.20

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	ツインアーチ138投光器LED化改修事業			事業区分	投資的事業
事業概要	ツインアーチ138は、老朽化に伴う効率的、経済的な大規模修繕が必要であり、令和5年度は、第5次エコアクション一宮も踏まえ、ライトアップ用の照明施設のLED化を行う。						
SDGs (持続可能な開発目標)				8	11	13	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額			
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)		
82,000 千円	0 千円	△82,000 千円		82,000 千円	+82,000 千円		
KPI	受益者など (見込)	ツインアーチ138入館者数 : 101,594人			対象1人あたり	807 円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。						

No.21

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	木曾川尾西緑地整備事業			事業区分	投資的事業
事業概要	木曾川尾西緑地において、木曾川河川敷を利用した遊歩道・自転車道の整備を行うため、測量及び設計を行う。						
SDGs (持続可能な開発目標)				8	11	17	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額			
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)		
20,000 千円	0 千円	△20,000 千円		20,000 千円	+20,000 千円		
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4.10.1現在人口 : 380,634人			対象1人あたり	52 円	
査定結果の理由等	市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。						

No.22

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	富田山公園再整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	賑わいの創出、自然に親しむ場として民間活力を利用した富田山公園再整備を推進するため、民間事業者の参入条件やエリア設定等の官民連携事業の導入検討を行う。 また、民間事業者の参入を促進するため、木曾川河川敷を利用したサイクリングロード、親水護岸等の周辺施設の整備について、国の『かわまちづくり』支援制度の活用に必要な基本計画等の作成を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)			8	11	15 17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
49,000 千円	0 千円	△49,000 千円		49,000 千円	+49,000 千円
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4.10.1現在人口 : 380,634人		対象1人あたり	128 円
査定結果の理由等	市全体の予算規模を踏まえて一旦保留したが、事業の優先度を再検討した結果、要求額通りに計上した。				

No.23

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	青木川河川敷公園整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	千秋町から丹陽町地内において、青木川河川敷を利用し遊歩道と休憩スペースによる憩いの場を創出する。 令和5年度は、引き続き平島3丁目地内ほかの整備を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		11	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
25,000 千円	25,000 千円	0 千円		25,000 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	整備面積 (㎡) : 1,250㎡		対象1㎡あたり	20,000 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.24

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	各種公園整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	市内各公園において、危険箇所等に設置するフェンスなどの管理施設のほか、休憩施設や便益施設などを整備・改善することにより、公園利用者の安全性、利便性の向上を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
33,450 千円	30,950 千円	△2,500 千円		30,950 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	整備対象公園 : 7公園		対象1公園あたり	4,421,428 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、各種公園整備工事請負費を見直して一部減額した。				

No.25

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	公園施設長寿命化対策事業	事業区分	投資的事業	
事業概要	一宮市公園施設長寿命化計画に基づき、誰もが安全で安心して利用できる公園とするため、老朽化した遊具などの公園施設の更新を行う。					
SDGs (持続可能な開発目標)					11	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
31,800 千円	13,800 千円	△18,000 千円		13,800 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	整備対象公園 : 3公園	対象1公園あたり		4,600,000 円	
査定結果の理由等	【令和4年度3月補正予算に一部組み替えて計上】 事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 要求額の一部について、国の補正予算に伴い令和4年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。					

No.26

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	公園施設長寿命化計画策定事業	事業区分	投資的事業
事業概要	公園の計画的な維持管理の基本方針を明確にして、施設ごとの管理方針、長寿命化対策の予定時期や内容等を整理し、最も低廉なコストで実施できるよう長寿命化計画を策定する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
21,988 千円	21,988 千円	0 千円		21,988 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	調査対象公園 : 138公園	対象1公園あたり		159,333 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.27

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	スケートパーク整備事業	事業区分	投資的事業	
事業概要	多くの市民が利用し、親しむ場として、東京オリンピック等で注目されているスケートボードが利用できるスケートパークを富田山公園再整備事業として実施し、更なる賑わいを創出する。					
SDGs (持続可能な開発目標)			8	11	15	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額		
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)	
19,000 千円	19,000 千円	0 千円		19,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380,634人	対象1人あたり		326 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。					

No.28

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	市民開放プール廃止に伴う公園整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	市民開放プールの事業廃止に伴い、プール施設跡地を活用し、都市公園の質の向上、地域住民の利便性の向上を図るため公園施設の再構築を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
31,000 千円	31,000 千円	0 千円		31,000 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	宮西・今伊勢連区R4.10.1現在人口: 38,047人		対象1人あたり	814 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.29

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	第一分区園整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	第一分区園整備予定地を分区園として整備する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
29,000 千円	0 千円	△29,000 千円		0 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	整備対象公園数: 1公園		対象1公園あたり	0.00 円
査定結果の理由等	【実施見送り】 分区園の整備について、他の事業に比べ、効果、優先度が低いと判断し、計上を見送った。				

No.30

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	県営水環境整備事業 (奥村井筋地区)	事業区分	投資的事業
事業概要	県が実施する奥村井筋の上部を利用し、自然や景観に配慮した遊歩道や休憩できる施設の整備費の一部を負担する。 なお、令和5年度は、遊歩道等の整備に必要な詳細設計を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
5,500 千円	5,500 千円	0 千円		5,500 千円	0 千円
KPI	受益者など (見込)	尾西6連区R4.10.1現在人口: 58,237人		対象1人あたり	94 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.31

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	小学校入学記念樹配付事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の小中学校に入学した児童に入学記念樹として苗木や多肉植物の鉢植えを配付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			4	11	13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,854 千円	1,854 千円	0 千円	1,854 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	令和5年度小学校1年生 : 2,145人	対象1人あたり	864 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.32

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	いちのみやリバーサイドフェスティバル運営協議会事業	事業区分	その他事業
事業概要	いちのみやリバーサイドフェスティバル運営協議会が開催するイベント等に分担金を支出する。 ・いちのみやリバーサイドフェスティバル (令和5年5月3日~5日開催予定、国営木曾三川公園138タワーパーク) ・木曾川上下流域交流会 (令和5年8月開催予定、長野県木曾郡) ・いちのみや秋の緑化フェア (令和5年10月開催予定、国営木曾三川公園138タワーパーク)				
SDGs (持続可能な開発目標)			8	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
16,500 千円	15,900 千円	△600 千円	15,900 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	イベント来場者数 : 165,000人	対象1人あたり	96 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、いちのみやリバーサイドフェスティバル分担金を見直して一部減額した。				

No.33

部課室	まちづくり部公園緑地課	事業名	緑の街並み推進事業補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	優秀な緑化の創出、緑化の推進を図るため、「あいち森と緑づくり税」を活用して民有地の緑化に関する費用を補助する。 補助対象 : 緑化面積が50㎡以上の敷地、または生垣延長が15m以上				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	13 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
7,000 千円	7,000 千円	0 千円	7,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	緑の街並み推進事業補助金申請者 : 5件	対象1件あたり	1,400,000 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.34

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	iーバスミニ運行事業	事業区分	その他事業
事業概要	鉄道駅やバス停から離れた公共交通を利用しづらい地域にある公民館等に、予約制の乗合タクシー「iーバスミニ」の停留所を設置し、最寄りのバス停まで送迎を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
965 千円	965 千円	0 千円	965 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	iーバスミニ年間利用者数 : 1,242人		対象1人あたり	776 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.35

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	iーバス運行事業	事業区分	その他事業
事業概要	第2次一宮市公共交通計画に基づくバス路線ネットワークのうち、iーバス(一宮コース、尾西北コース、尾西南コース、木曾川・北方コース、千秋町コース【千秋ふれあいバス】、大和町・萩原町コース【ニコニコふれあいバス】)6コースの運行を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
132,250 千円	132,024 千円	△226 千円	132,024 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	iーバス年間利用者数 : 218,378人		対象1人あたり	604 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、印刷製本費と消耗品費を見直して一部減額した。				

No.36

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	バス路線維持対策補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	138タワーパーク及び総合体育館と一宮駅を結ぶ「名鉄バス光明寺線」、木曾川町地域と一宮駅を結ぶ「名鉄バス一宮・イオン木曾川線」、それぞれの運行経費の欠損額に対する補助を行い、市の公共交通ネットワークの幹線的バスとして両路線を維持し、地域住民の生活交通の確保を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
28,278 千円	28,278 千円	0 千円	28,278 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	光明寺線、一宮・イオン木曾川線年間利用者数 : 164,042人		対象1人あたり	172 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.37

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	地域ボランティア輸送支援事業	事業区分	その他事業
事業概要	公共交通機関では対応しきれない高齢者等の日常の移動手段の確保を図るため、地域団体が自主的にボランティア運転手を確保し実施する輸送サービスに対し、必要な費用の一部を負担する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
570 千円	570 千円	0 千円	570 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	交通空白地域に居住する交通弱者 : 240人		対象1人あたり	2,375 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.38

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	総合交通戦略策定事業	事業区分	臨時事業
事業概要	自動車中心の交通体系から公共交通、徒歩、自転車を重視した交通体系への転換を図り、交通事業とまちづくりが連携した総合的かつ戦略的な交通施策の立案及び推進をするため「一宮市総合交通戦略」を策定する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			7	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
9,577 千円	9,577 千円	0 千円	9,577 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R4. 10. 1現在人口 : 380,634人		対象1人あたり	25 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.39

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	放置自転車等対策事業	事業区分	その他事業
事業概要	歩行者等の安全確保など市民生活の安全を図り、良好な都市環境を確保するため、一宮駅周辺の自転車等の放置禁止区域内及び放置規制区域内の放置自転車等を撤去し、撤去した自転車等の保管及び返還を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
9,848 千円	8,415 千円	△1,433 千円	8,415 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	尾張一宮駅・名鉄一宮駅年間乗車数 : 16,387,881人		対象1人あたり	0.51 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、会計年度任用職員の報酬及び通勤費を見直して一部減額した。				

No.40

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	駅駐輪場管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	鉄道駅やバス停付近の市が管理している駐輪場(37か所)を有効に利用し、周辺道路への駐輪を防ぐため、駐輪場内の自転車整理等の維持管理を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
31,184千円	31,029千円	△155千円	31,029千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	駐輪場年間延べ利用者数: 1,894,715人	対象1人あたり	16円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額を精査した結果、光熱水費を見直して一部減額した。				

No.41

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	妙興寺駅駐輪場増設事業	事業区分	投資的事業
事業概要	妙興寺駅周辺において、歩行者や自転車の通行の妨げとなっている路上への駐輪を減少させ、歩行者や自転車が安全に通行できる交通環境を整備するため、名古屋鉄道の高架下を利用した妙興寺駅駐輪場の増設を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)					11
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
8,600千円	0千円	△8,600千円	0千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	妙興寺駅年間乗降者数: 879,650人	対象1人あたり	0円	
査定結果の理由等	【実施見送り】 駐輪場の増設について、他の事業に比べ、効果、優先度が低いと判断し、計上を見送った。				

No.42

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	交通安全施設整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	市道で交通事故の危険性が高い箇所、小学校等の付近で特に交通の安全を確保する必要がある箇所及び交通の混雑により交通事故が多発する恐れがある箇所を対象に、交差点での視認性を向上させる道路反射鏡や注意喚起のための道路標示等の交通安全施設を必要に応じ設置し、交通環境の改善を図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)					3
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
76,600千円	76,600千円	0千円	76,600千円	0千円	
KPI	受益者など(見込)	一宮市R4.10.1現在人口: 380,634人	対象1人あたり	201円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.43

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	通学路カラー塗装整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	全小学校の通学路で歩車道分離がされていない登校児童数10人以上の市道を対象に、片側の路肩等にカラー塗装(緑塗り)を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3	4	11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
54,000 千円	54,000 千円	0 千円	54,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など(見込)	R4.10.1現在全小学校の児童数:20,078人	対象1人あたり	2,689 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.44

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	道路附属物保全事業	事業区分	投資的事業
事業概要	市が管理する道路附属物(道路照明灯・道路標識)の予防保全を行うため、定期的な点検を実施する。令和5年度は、道路照明灯360基の点検を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		11	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
30,150 千円	30,150 千円	0 千円	30,150 千円	0 千円	
KPI	受益者など(見込)	一宮市R4.10.1現在人口:380,634人	対象1人あたり	79 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.45

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	生活道路交通安全対策事業	事業区分	投資的事業
事業概要	安全・安心な生活道路空間を確保するため、交通ビッグデータを活用して、交通事故等が発生している箇所及び潜在的に危険な箇所を把握し、幹線道路と生活道路の使い分けを明確にさせ、ハンプや狭さく等の交通安全対策を行う。 令和5年度は、ゾーン30指定区域をより安全・安心な通行空間「ゾーン30プラス」にするため、ハンプや狭さく等の効果的な設置についての検討を行う。また、平島地区においてハンプ設置工事を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3			
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減(②-①)	③	増減(③-②)	
16,000 千円	16,000 千円	0 千円	16,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など(見込)	丹陽連区ほかR4.10.1現在人口:49,536人	対象1人あたり	322 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.46

部課室	まちづくり部地域交通課	事業名	自転車通行空間整備事業	事業区分	投資的事業
事業概要	令和元年度に策定した「一宮市自転車活用推進計画」に基づき、歩行者や自転車が安全に通行できる交通環境を整備するため、自転車専用通行帯や帯状の路面標示、ピクトグラム等を設置する。 令和5年度は、市道0114号線(野口2丁目地内ほか)の工事を実施する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3		11	13
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額	
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)
71,000 千円	0 千円	△71,000 千円		0 千円	0 千円
K P I	受益者など(見込)	自転車通行空間整備対象地区人口: 100,449人		対象1人あたり	0 円
査定結果の理由等	【令和4年度3月補正予算に組み替えて計上】 要求額について、国の補正予算に伴い令和4年度3月補正予算に組み替えて計上するため、減額した。				